

## ごあいさつ

4月2日からおおい町長に就任いたしました中塚寛でございます。  
去る3月23日に行われた町長選挙において、多くの町民の皆さんのご支持を得、おおい町長の職責を拝命いたしました。改めて皆さま方の期待の大きさを実感するとともに、そのご期待に応えるべく、全身全霊を傾けて、職務に取り組んでまいりたいと決意を新たにしております。

さて、今回の町長選挙にあたって、私が皆さまに示した大きな目標は、「町民が主役となり、幸せを実感できる参加型の町づくり」を目指し、皆さんと一緒に取り組んでいくということでした。

スーパー大火勢は、文字通り町民の皆さんが主役となって運営され、県内外から7万人ものお客様に足を運んでいただける夏の一大イベントとして県内外に広く認知されております。このことは、行政機関だけではなく、地域で活動する様々な分野の企業、商店、ボランティア団体などの皆さんが、力を合わせることで、これほどの大きな力になるのだということを、まさしく証明しているのではないのでしょうか。

お聞きするところによると、今年で大火勢も20回目の節目の開催を迎えるとのこと、どうか今年も、実行委員会の皆さまを中心として、町が一体となり、イベントの成功に向けて、共に頑張ってください。

イベントの開催にあたり、実行委員会をはじめ、推進員の皆さま、協賛・協力企業、関係団体、ボランティアの方々の熱心な活動と近隣市町の関係者の皆さまのご協力に対しまして、心から敬意を表しますとともに深く感謝申し上げます。

結びに、このイベントに関わる全ての方のご苦勞が身を結び、今年のイベント当日、勇壮に燃え上がる炎となって観客を魅了してくれることを心からお祈りし、ごあいさつとさせていただきます。

平成26年4月 おおい町長 中塚 寛

# 8月9日 20周年 全員一丸となって

広報グループリーダーの佐近洋輝です。  
さて、スーパー大火勢は今年で開催20周年を迎えます。それに伴いまして例年は、2月頃から活動を開始するのですが、今年は記念すべき年であることから、昨年12月より委員会を立ち上げ準備作業を進めています。  
現在各グループ会議では、1人でも多くのお客様に満足していただけるような、企画、演出等を練りに練っているところでございます。そしてこれからは大火勢パーツ制作等の作業も始まります。当日まで残された期間実行委員会一丸となり、一致団結し、8月9日若狭一円が大火勢一色に染まるように奮闘していきたく思います。

## 花火コンペ ポスターコンペ開催!

4月4日にポスターコンペ、また翌日5日には花火コンペが行われました。  
ポスターコンペでは、6業者から14作品もの応募がありました。どれも力作ぞろいで、なんと第4次審査を経てようやく今年度のポスターが決まりました。このポスターはゴールデンウィークには町内各施設に掲示しますので楽しみにしてください。  
また、翌日行われた第2回全体会議では花火コンペも開催し、2業者による熱いプレゼンが行われました。20周年にふさわしい花火を打ち上げて頂く業者さんを決めるに当たり、双方のプレゼンを食い入るように拝見させてもらい、厳正なる投票のもと今年度の打上げ業者が決定いたしました!  
今年度の花火は今までとは一味も二味も違う花火になりそうなので皆さん是非ご期待ください!!!



## 協賛金のお願い

今年で20回目の開催を迎えますスーパー大火勢、この節目の年を迎えられるのも多くの方々のご理解・ご協力のおかげです。また、昨年は県内外から7万人という大変たくさんのお客様に来ていただくことが出来ました。今年もおおい町の自然、魅力、また、スーパー大火勢の迫力・感動を感じて頂けるように取り組んでいきたいと思っています。どうか変わらぬご支援・ご協力を心からお願い申し上げます。

《スーパー大火勢に関するお問い合わせは 実行委員会事務局まで》  
☎0770-77-9111 AM9:00~PM5:00(土・日・祝日除く)  
<http://www.wakasa-ohi.co.jp/sp-ogase/> おおがせ 検索

## 突撃 インタビュー 第2回

第1回スーパー大火勢 大火勢担当 治面地 明さん(岡安区)



### Q 第一回のスーパー大火勢に参加された経緯やその様子は?

当時、PTAの役職をもってのことなどから町制40周年のイベントの立ち上げ委員のメンバーにと声がかかり参加をしました。20人超の委員が集まり、本番の一年前からイベント講座というイベントを作り上げる基礎を学ぶ勉強から始まり、数多くの会議と議論を続けたのを覚えています。全くの白紙の状態からみんなで色々なアイデアを出しあい、佐分利地区で伝統的に行われている大火勢をモチーフに少しずつ積み上げていきました。

### Q 何もかも初めての試みで苦勞したことは?

イベントを作り上げていく時には、様々な意見やアイデアが出てむしろ楽しかったですしワクワクしながら参加していました。火起こしの儀からの点火などの流れや当日の進行も含め台本をみんなで作っていきまして、できるだけ参加型のイベントにしたいと考えていました。みんなが手を出し口を出し合いながら作り上げていきたいと。

### Q イベント当日で印象に残ったことは?

メインの大火勢の制作では、試作の段階で芯棒を竹で作ったものがうまくいかなかったり色々ありました。そんな失敗を重ね、当日さあ大火勢への点火というところで導火線の途中で火が消えてしまったことがありました。リハーサルではうまくいっていたのですが、当日の天候が良すぎて導火線に染み込ませた灯油が揮発してしまったのです。イベントの最中はゆっくりと落ち着いて楽しむことはできなかったですが、終了後24時ぐらいでしょうか、関係者が集まりようやく腰をおろして缶ビールで慰勞をしている際に、電気工事していた若者が缶ビールを手に持って座ったまま眠っているのを見て、色んな人がここまで本当に全力で頑張ってきたんだということを改めて嬉しく感じました。

### Q 20周年に至るこれまでのスーパー大火勢をどうぞ覧になってこられたか?

第一回目の経過も含め、今では段違いに大火勢を燃やす(見せる)のが上手になったと感心しています。今では私の子や孫がこの日を楽しみに来てくれます。こうしてずっと続けてくれていることに感謝をしています。一方でこうした素晴らしいイベントが一日で終わってしまうことに勿体なさも少々感じます。イベントで使用する機材等、様々な運営コストも一日だけだと運搬費ばかりで割高だと思いますし、実施期間も含めより広く経済効果のあるイベントとして成り立たないものかと感じます。

### Q 最後に今年そして、これからのスーパー大火勢に一言!

当初の想いもそうでしたが、できるだけ多くの方に参加してもらい、多くの方に口を出し手を出してもらい、今よりもっともっと盛り上げて欲しいと思っています。町民だけでなく訪れるお客さんも含めてもっともっと参加し関わってもらおう。そのことで何か思い出としても残したいと思います。佐分利の集落で本来行われているような信仰が根本にあって続いているものではありません。ですから、このスーパー大火勢は多くの人の参加によって成り立たせ継続していかなくてはならないと思います。そして、そんなつながりがどんどん広がっていけば、これからも30年40年とその火は燃え続けていくものと信じています。

### サブリーダーの挑戦

今回の挑戦 「スーパー大火勢のルーツを調べる!」

#### サブリーダーメモ

今年も8月14、15日と2日に渡り行われる福谷の大火勢。ここでしか聞くことのできない伝統の太鼓の音色と山々に囲まれた中での大松明の乱舞する姿はとても幻想的。火災鎮護と五穀豊穡を願います。(大火勢を上げるのは14日のみとなっています。)

このサブリーダーの挑戦は今後広報誌にて連載していく予定をしています。また大火勢「炎のブログ」でもこの企画や実行委員の日々の奮闘をお伝えしていきますのでチェックしてください!

広報Grサブリーダーがスーパー大火勢当日までに20周年にちなみ20個の挑戦をします。今回は、スーパー大火勢のルーツを調べるためにおおい町の福谷へ行ってきました!!

ここ福谷で行われている「大火勢」は県の無形文化財にも指定されており、スーパー大火勢のモチーフにもなっています。この土地の住民が300年以上の間守ってこられた伝統や思いを我々実行委員が受け継ぎ、スーパー大火勢も20周年という時を迎えることができました。大火勢の舞台は火勢山と呼ばれる小高い丘。とても見晴らしのいい場所で、立っただけで気持ちが高揚するような神聖な場所に感じました。この場所で高さ13m幅5mもの大松明を乱舞させる。夏の夜空を照らす勇壮な火柱の美しさは言うまでもないでしょう。ここ福谷で毎年行われている大火勢。この祭りを守っている福谷大火勢保存会の白谷さんをはじめ福谷区の住民に尊敬と憧れの気持ちを持ち続けたいと思いました。



サブリーダーの挑戦はまだまだ続く...

「ブログ」[Twitter] [facebook] も運動して随時更新中! イベントの開催情報やおおい町のおすすめ情報など気になる情報盛りだくさん!是非チェックしてね!

炎のブログ [http://sp-ogase.cocolog-nifty.com/]  
Twitter [@sp\_ogase] 大火勢に関するつぶやきには[#sp\_ogase]のハッシュタグをお願いします!  
facebook 「若狭おおいのスーパー大火勢」に いいね! お願いします。